

会報 青葉区ねことの暮らしを考える協議会

第16号

発行者

平成22年8月30日発行

会長 馬場和清

協議会事務局 PHS:080-3497-2049・045-978-4976

第9回 ねことの暮らしを考える講演会

講師：藤田紘一郎先生 (演題未定)



PROFILE

1939年、東京都立大学獣医学部卒業。東京大学獣医学部助教、東京大学医学部講師、青葉区立動物病院院長、青葉区保健活動推進委員会会長、青葉区獣医師会会長、青葉区福祉保健センター長、青葉区福祉保健センター生活衛生課長。

1993年、中野区立動物病院獣医学科を卒業。その後、青葉区立動物病院院長、青葉区保健活動推進委員会会長、青葉区獣医師会会長、青葉区福祉保健センター長、青葉区福祉保健センター生活衛生課長。

1995年、動物福祉の分野で多くの業績をあげ、2005年には「猫の見える世界」で講演し、動物福祉の啓蒙活動に尽力されている。

1999年、動物福祉の分野で多くの業績をあげ、2005年には「猫の見える世界」で講演し、動物福祉の啓蒙活動に尽力されている。

1999年、動物福祉の分野で多くの業績をあげ、2005年には「猫の見える世界」で講演し、動物福祉の啓蒙活動に尽力されている。

日時：平成23年1月11日(火) 午後2時～

(受付：午後1時45分～)

場所：青葉区役所4階会議室 先着順に受付けます。

参加費無料

当日直接会場へ

詳しくは後日お知らせします。

テレビでおなじみ
カイチュウ博士
としても有名な
藤田紘一郎先生
のお話
来年の1月11日
がとっても
楽しみだネ



活動レポート (H22春～H22夏)

第9回定期総会開催 (6月9日)

会員、来賓の方々列席していただき、総会を開催いたしました。21年度の行事、決算報告と22年の予算案承認など例年通りの議事に加えて、会長はじめ一部役員交代も承認されました。新規役員は下記一覧の通りです。

会長	馬場 和清	馬場動物病院 院長
事務局長	辻 裕介	フォレスト動物病院 院長
会計理事	鈴木 道夫	可愛動物病院 院長
理事	太田 成江	神奈川捨猫防止会
理事	加藤 賢郎	青葉区保健活動 推進委員会 会長
理事	日向 千絵	ニュータウン動物愛護会
理事	小林 尚子	神奈川捨猫防止会
理事	山下理恵子	ねこのようちえん 代表
理事	長澤 恵子	神奈川捨猫防止会
理事	井上満知子	キャットメイト
理事	齊藤 正美	キャットメイト
監査	滝口 純子	青葉区保健活動 推進委員会 副会長
顧問	辻本 愛子	青葉福祉保健センター長
顧問	山田 康裕	青葉区獣医師会 会長
参与	森田 昌弘	青葉区福祉保健センター 生活衛生課長

ごあいさつ

本年度より、青葉区ねことの暮らしを考える協議会の会長を務めさせていただくことになりました。この協議会も10年目を迎え、井本前会長を始め、協議会に携わってきた役員理事の方々のご努力により、かなり円熟した会になってきていると思います。これを継承しつつ、私としては大変微力ですが、役員理事および会員皆様方のご協力を得ながら、更により良い協議会になるよう努力して参りたいと思っております。

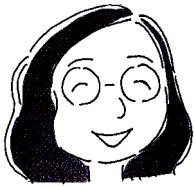
会長 馬場 和清

青葉区ねことの暮らしを考える協議会会員の皆様、はじめまして。今年度より事務局担当となりました獣医師の辻と申します。よろしく願いたします。平成14年に設立されて以来、ノラ猫の不妊・去勢手術をはじめ猫の適正飼育の啓発等廃れることなく事業を続けられていることはとても素晴らしいことだと思います。このことは会員の皆様のご協力あつての賜物であり、感謝いたしております。今後人にとっても猫にとってもより良い環境を構築できるよう引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

事務局長 辻 裕介

今年度より青葉区ねことの暮らしを考える協議会の会計を担当することになりました可愛動物病院の鈴木です。昨年の理事会での話し合いを聞くうちに、会で行っていることや、これからの方向性について少しずつつかめるようになりました。会のために力を尽くされてきたキャットメイトさんや、理事の方々の苦労がわかるようになり、責任の重さを今、感じています。私は会計という立場から皆様のご意見、ご希望と会計を照らし合わせ、可能なことは即実行していこうと考えています。今後ともよろしくお願い致します。

会計理事 鈴木 道夫



第8回 ねことの暮らしを考える講演会
「猫と人が共に幸せに暮らせる社会に向けて」

平成22年3月2日
青葉区役所会議室にて

講師：山口千津子先生 (社)日本動物福祉協会獣医師調査員

お話の一部をご紹介します

年間約30万頭もの犬や猫が行政に引き取られ殺処分されています。そのうち約20万頭が猫。外でエサをもらっている猫の生みおとした子猫がほとんどです。

不幸なのら猫をなくしたい!

この思いは猫好きも猫嫌いも同じ。

現代の解決策は **TNRM**

- Trap... 捕獲
- Neuter... 不妊去勢手術
- Return... もどす
- Management... 管理

猫問題 = 社会問題

官民協働で徹底しつかまえ

不妊・去勢手術をすることが大切です。

75%の安楽死をさせるより、

75%の不妊・去勢手術をする方が猫の数は減るのです。

(英国獣医師の調査より)

手術後の猫には手術済のしるしをつけることが大切。ピアスは爪でひっかいて化膿することもある。耳カットの方がいいですね。「耳カットはかわいそう。」という人もいますが、手術済のしるしがないと、再度お腹をあけてしまうことがあります。耳カットはアメリカやヨーロッパでも主流です。マイクロチップが装着されていても捕獲器の外からだとリーダーで読みとりにくいのです。



手術後はもとの生息場所に猫をもどします。このとき手術済であることを住人に伝え、住人の許可を得てください。そして終生管理を

しましょう。健康管理はもちろんエサやり場は不潔にならないようフンの掃除もお忘れなく。



このように 外で暮らす猫の問題解決のためには **地域猫** としての対策が現時点ではベストであり人道的です。しかしこれはあくまでも過渡的な対応であることは言うまでもありません。交通事故や台風など、外で暮らす猫には危険がいっぱい。猫の幸せは家庭の中に。最終目標は **地域猫** がいなくなりすべて **飼い猫** になることです。

飼い主責任

① 動物への責任

・生涯にわたる適切な世話

・5つのニーズ

(5つの自由)

- 1 適切な環境
- 2 適切な食事
- 3 通常の行動パターンを表現すること
- 4 他の動物と一緒にもしくは隔離して生活すること
- 5 痛み・苦痛・外傷・疾病から守られること

② 社会への責任

法律・条例・規則基準などを守る

- ・適正な飼育管理
- ・人への危害・迷惑の防止
- ・繁殖制限
- ・感染症の防止
- ・個体識別

地域社会に気を配る

② 社会への責任を忘れていた人がとても多いですね



これは動物福祉の基本です。

かわいがる前に猫が心身ともに健康でストレスがかからないように心がけるのが飼い主の責務です。

家の中で飼っていても糞尿のニオイ・なき声などの苦情がでることがあります。自分の能力以上の頭数の犬や猫を飼う行為は虐待に繋がります。5つのニーズが十分与えられません。では何頭まで飼えるのでしょうか？それは **緊急災害時に同行避難**

できる頭数です。何十頭もいたら避難所につれていけませんね。同行避難できる頭数

同行避難できる種の動物

を飼育してください。

例えば毒ヘビなどは避難所に一緒に行けませんね。



新しい飼い主へ

以前は哀れを売って子猫を貰ってもらったものですがそれは猫に対して失礼ですね。

- まず
- 猫飼育可の住居であるか
 - 猫及び飼育管理についての知識を持っているか
 - 室内飼い・終生飼養できるか
 - 多頭飼育ではないか
 - などなどの条件が満たされていない場合は譲渡はできません。

猫と人の幸せな組み合わせ

(マッチング)

アメリカのシェルターでは 飼い主となる人に対しアンケートを行い生活習慣やその生活習慣に合った猫はどのような性格の猫かを判定します。

マッチングが導入されるようになり譲渡率が40~50%増返還率が45~50%減

アメリカでは

早期不妊・去勢手術

の徹底により猫の数が減少しました。

- アメリカのシェルターから譲渡した犬や猫からの繁殖を防止するために 10年以上前から実施されています。
- 6~14週齢(犬では24週齢まで)の性成熟前の子犬や子猫で行われています。
オス… 精巣下降が完全に認められること
メス猫… 体重が200グラム以上
- アメリカ獣医師会・アメリカ動物病院協会 動物愛護団体が支持

さいごに

全ては人にかかっています

猫を守れるのは人間だけです

(忘れてもらいたくないことばです)

猫は人間社会のルールがわかりません
例えば猫に「おとなりの庭に行っちゃいけないよ。」
と言ってもわかりませんよね
猫にとっては自然な行動をとっているだけなのに
人間にとっては問題行動になってしまうことが…

人間が考え 人間が工夫し

猫と人が共に幸せに暮らせる
社会をめざしましょう

要注意人物情報

7月25日(日) ニュータウン動物愛護会の譲渡会場に、猫の譲り受けを希望する一人の女性が来ました。
申し込み時の情報は以下の通りです。

矢澤さん(鶴見区在住、同親・兄弟と一戸建てに同居)
。職業…看護師
。申し込み理由…既に13才と生後3ヶ月の猫を飼っているが、生後3ヶ月の猫の遊び相手として
。申し込み時の契約者…両親

保護主さんは女性が飼い主として適格であり飼育環境も好条件であると判断し、翌26日猫をそのお宅に届けました。しかし在宅のお母様は不在。3ヶ月の子猫は耳のかゆみで動物病院に預けているとのこと。13才の先住猫の姿もありませんでした。

譲渡したものの不信の念を抱いた保護主さんは女性に話を訊くことにしました。携帯も家電もつながりません。3ヶ月の猫を預けたという動物病院にも来院していないことがわかりました。再度お宅へ伺うと、ご両親は在宅でしたが猫の話は聞いていないし、飼う気もないとのこと。又娘さんの居場所も知らされていないということで、自宅が猫の受け渡し場所として使用されたことも知りませんでした。

その後女性は、瀬谷区のワンルームマンションに同居人と住んでいることがわかり、ただちにその住所に伺い、契約違反であることを伝え、説得し、猫は無事保護主さんの元に帰ることができました。

このケースは近年よくみられる動物虐待や猫取りとは違います。

しかし**虚偽は犯罪です**。女性はもともとらしく保護主さんを奥家に招いたり、言い訳を用意したりと実に巧みな手口で嘘をつきます。これでは猫の命を脅かさなくとも信頼関係など築けるわけありません。このような人間に動物を飼育する資格はありません。今回の猫は無事保護主さんのもとに帰ることができましたが、女性は又どこかで猫の譲り受けを希望するかもしれません。

女性は 矢澤のほか 小川、平岡という名前を使用する可能性もあります。

皆様 猫や犬の譲渡の際は
どうか十分お気をつけください!

ニュータウン動物愛護会
日向 千絵

区民祭り 健康フェスティバル

11月3日(文化の日) 青葉区役所にて
今年も参加します

詳しくは広報青葉10月号にてお知らせします。

楽しさいっぱい!
みんなで遊びに
来てね

商品の売り上げは
すべて不幸な猫を増やさない
ための活動資金(不妊・去勢
手術など)にあてられます。

事務局より

協議会事務局が移転しました。

電話 080-3497-2049 (PHS)

午前9時～午後5時

新事務局：横浜市青葉区黒須田33-6 テッサリアあざみ野1F

フォレスト動物病院内(猫との暮らしを考える協議会事務局)

(事務局長：045-978-4976)

午前9時～午後1時、午後4時～午後7時の診察時間内

のみ電話受付(休診日/日曜・祝日・火曜日午後)

(フォレスト動物病院として電話にできますので、猫協に関する旨をお伝えください。)

平成22年6月28日の理事会において、

キャットメイトへの不妊・去勢手術費用の一部助成に関する会則が以下のように変更になりました。

	従来	今後
頭数の制限	年間5頭	制限なし
自己負担額	オス 4,000円 メス 7,000円	オス 3,000円 メス 5,000円

(平成22年7月1日より)

※ご不明な点は事務局にお問い合わせください。

平成21年度収支決算

平成21年5月～平成22年4月

科目	予算額	決算額
前年度繰越金	921,930	921,930
一般会員会費	193,000	140,000
賛助会員会費	70,000	40,000
獣医師会会費	162,000	156,000
寄付金	200,000	360,700
募金	100,000	170,097
補助金	69,750	69,750
雑収入	200,000	219,681
収入計	1,916,680	2,078,158

科目	予算額	決算額
事務用品費	30,000	19,438
通信費	150,000	127,940
不妊去勢事業	550,000	557,325
適正飼育啓発事業	250,000	130,000
広報事業	300,000	232,292
新しい飼い主探し事業	450,000	0
会議費	50,000	0
予備費	136,680	95,600
支出計	1,916,680	1,162,595

新規会員及びボランティアさんの募集

随時募集しております。
私達スタッフは「不幸な猫を1匹でも減らしたい!」と日々エネルギーに活動していますがスタッフが足りません。

- ・キャットメイト交流会当日の販売のお手伝い
- ・秋の催しのお手伝い
- ・新しい飼い主探し
- ・動物病院への猫ちゃんの搬送
- ・印刷物の作成及び発送 等々

出来ることだけで結構です。お手伝いいただける方ご連絡ください。

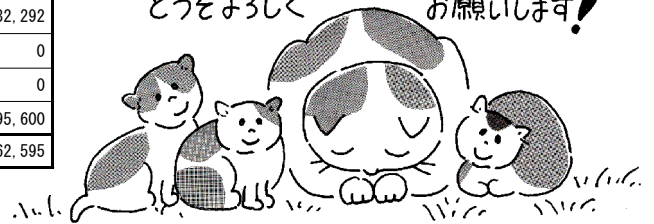
ご寄付のお願い

不幸な猫を増やさない為の活動資金(不妊・去勢手術など)はまだまだ足りません。

当協議会ではこれからも猫との共生を目指し、活動を続けて参ります。

皆様の温かいご理解とご支援をお願い申し上げます。

捨てられる命をなくすために
人と猫が「幸せに暮らせるように」
どうぞよろしく お願いします!



毎月第2水曜日は楽しい

キャットメイト交流会

時間：午前11:00～午後4:30
場所：青葉区役所ロビー売店横(102会議室)

大好評 当協議会オリジナルグッズ・手作りトールペイント小物などの販売をしています。

- ・猫に関する日頃の悩みなど、ざっくばらんにおしゃべりしながら楽しい時間を過ごしましょう。
- ・キャットメイト以外の方もご参加いただけます。皆様お誘い合わせのうえお気軽にご参加下さい。
- ・ご都合のつく短時間の参加でもオーケーです。
- ・手作りの好きな方は、トールペイント、缶バッジ作りなどにもチャレンジしてみませんか? 誰にでも簡単にできます。

当協議会は横浜市より、「青葉区役所と協働事業等をつながりのある団体である。」と指定され、売上金のすべてを不幸な猫を増やさないための活動資金(不妊・去勢手術など)にあてることを条件として、区役所102会議室にて商品の販売を行っています。

お問い合わせ 協議会事務局 電話:080-3497-2049
青葉福祉保健センター生活衛生課
電話:045-978-2465